

先見労務管理 11・25 目次

No.1717

特集：全国の役職別・職種別賃金と標準生計費 2

事務課長の最高は東京の65万9967円

地方公務員の給与水準を改定する47都道府県および20政令指定都市と特別区の人事委員会の令和5年度給与勧告が出そろった。役職別賃金の「課長職」では、事務課長の最高は東京（65万9967円）、最低は山形（46万1815円）だった。標準生計費と役職別・職種別賃金を掲載する。

トピックス ◆武見厚生労働大臣に聞く！ 22

◆キャリアアップ助成金の新コース創設 34

好評連載 ◆ジョブ型時代の職務分析のススメ [7] 40

ILO 第100号条約からみた職務分析と職務評価の位置付け④

特定社会保険労務士 永田幸江

◆中小企業向けの わかりやすい！ 運用しやすい！ 就業規則 [18] 48

懲戒、表彰・職務発明

社会保険労務士 北村庄吾／弁護士 中原茂

◆職場トラブル解決のヒント！ [114] 56

解雇撤回と解決金

弁護士 向井蘭

◆全国ハローワーク探訪 [812] 60

目指すは地域に愛されるハローワーク

北海道・釧路公共職業安定所 鎌田英一

ニュース フリーランス等に対応した労働法制見直しを（厚生労働省の「新しい時代の働き方研究会」が報告書を公表）／フリーランスの災害把握の仕組みを提案（厚労省の検討会が報告書を公表）／新卒者の3年以内離職率は大学が32.3%（厚労省の調査で明らかに） 20

< Labor Radar vol.143 > 24

労務相談室 時間外労働の労使協定について／期間の途中で協定し直すことは可能か 58

読者アンケート 63

編集後記 64